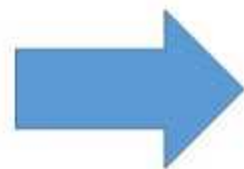




なくそう！水の事故！



毎年レジャーシーズンは水の事故が多く発生します。
令和3年(2021年)に全国で発生した水難事故は1,395件、
水難にあった人数は1,625人、そのうち744人が亡くなったり行方不明と
なったりしています。

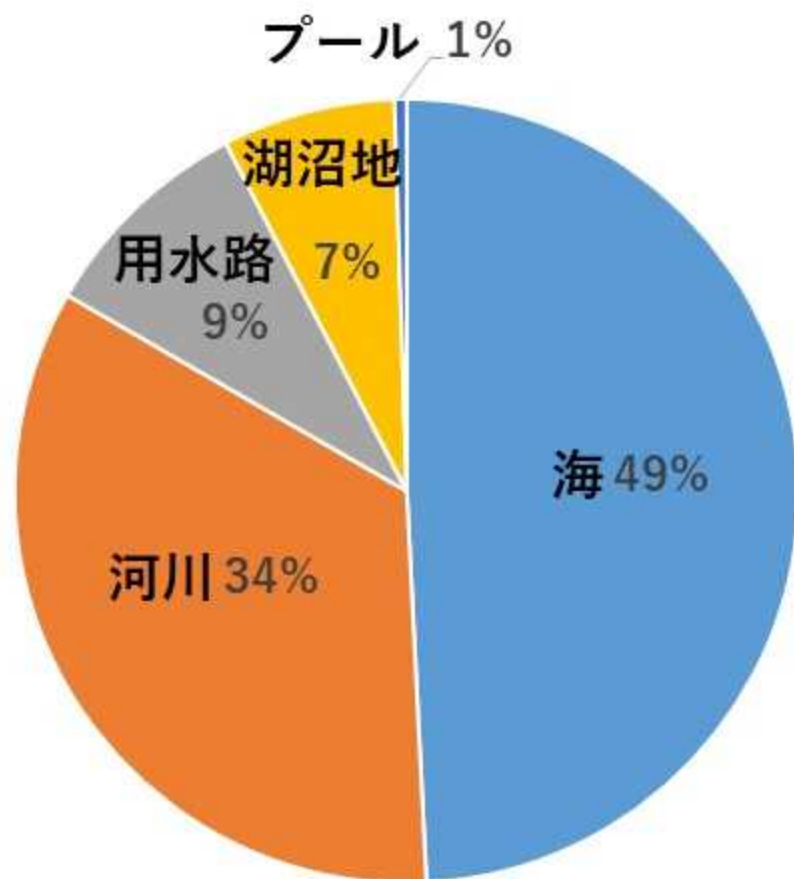


発生場所を知ろう！

約半数は死亡事故に
繋がっているんだ...



水難事故の発生場所



令和3年度水難事故発生場所の内訳

★ 水難事故のほぼ半数は海での事故！！

➡ 着衣のまま水に入ると、うまく泳げずに流されてしまう。夢中になってしまい気付いたら・・・なんてパターンも。

★ 遊泳中の事故も多く報告されている

➡ 飲酒したら絶対に泳がない！！
少しの油断が重大事故につながります。

★ 子どもの多くは河川での事故！！

➡ 川は穏やかに見えて危険がいっぱい。天候の変化に敏感になろう。



海の事故を防ぐためには

- ① 遊泳は管理された海水浴場を利用する
- ② 体調不良や飲酒した時は泳がない
- ③ 子どもから目を離さない
- ④ ライフジャケットの常時着用
- ⑤ 「離岸流」や「急な深み」に注意

※ **離岸流**…海岸に打ち寄せた波が沖に向かって戻ろうとする時に発生する強い流れのこと。



川の事故を防ぐためには

- ① 川の地形・天候の急変や急激な増水に注意する
- ② 子どもを絶対に一人で遊ばせない
- ③ 出掛ける前に天気や川の情報チェックする
- ④ 河原や中州、川幅の狭いところに注意する



※ **中州**…土砂などが堆積された地形のこと。増水すると取り残される危険がある。



天候が変化したら、すぐに川から離れよう！！





**自然環境の怖さを正しく理解し、
安全に楽しもう！**

【「政府広報オンライン」参照】